

## 資料 4

1. 市立幼稚園に対する行政の役割を後退させないことを求めて

(1) 「市立幼稚園・保育所のあり方基本方針（素案）」へのパブリックコメント  
について

①何通届き、どのような意見があったか

②パブリックコメントで寄せられた声を受けて、どのような方針の見直しを行  
うつもりか

(2) 市民の反対署名の運動と声をどのように受け止めているのか

(3) 3年保育を実施するのに必要な予算と教諭の人数は

(4) 廃園ありきではなく、市立幼稚園での3年保育や預かり時間の延長をまず  
早急に実施すべきでは

### 【答弁】

1. 市立幼稚園に対する行政の役割を後退させないことを求めての(1)から  
(4)について合わせてお答えいたします。

富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針（素案）のパブリックコメントに  
つきましては、平成30年8月29日から9月28日までの期間としていたしま  
すが、より多くのご意見をいただくため、11月16日まで期間を延長し、最終集  
計で、606通のご意見を提出いただきました。

様々のご意見をいただいておりますが、その中で多いご意見としましては、

- ・市立幼稚園の再配置を急ぎすぎている
- ・地域の幼稚園を無くさないでほしい
- ・まずは、3年保育や預かり時間延長を実施して検討すべきだ
- ・用地に課題のある園を残すのは理解できない
- ・送迎について、駐車場整備の目処が立っているか。バスの運行をしてほしい

- ・廃止したあとの利用が示されておらず不安
- ・集団での幼児教育を10人としているが根拠を示してほしい
- ・全国的な受賞をするような市立幼稚園の幼児教育の良さをもっとアピールしてほしい
- ・市立幼稚園ならではの隣接する幼小中の連携が無くなってしまう
- ・市立幼稚園が無くなると町の活気が無くなり人口減少につながる
- ・近くの幼稚園が無くなると遠くまでは通えない
- ・遊び場が無くなり、先生に会いに行けなくなる

などのご意見をいただきました。また、

- ・子どもの減少により、市立幼稚園を縮小することは理解できる
- ・3年保育の実施をうれしく思う。エアコン、給食、駐車場、長期休業中も含めて預かり保育の実施を望む

などのご意見もいただきました。これらの声は、保護者はもとより地域の皆様の市立幼稚園を支援する思いの表れであると重く受け止めているところでございます。

次に、3年保育実施に必要となる予算と人員ですが、現在運営しております10園で、各園に3歳児の担任と副担任、介助員1人の3人を配置した場合、年間約6,700万円の経費が新たに必要となる試算でございます。

市としましては、パブリックコメントでいただいたご意見、地域説明会でいただいたご意見やご要望、素案の中で廃止の考えをお示ししている4園の地区から多くの署名を受理しており、重要な事案であることと再度認識しておりますことから、これらのご意見につきましては時間をかけて十分に検討を行った上で、基本方針を策定してまいりたいと考えております。